

漁海況月報

No. 12

平成22年12月1日

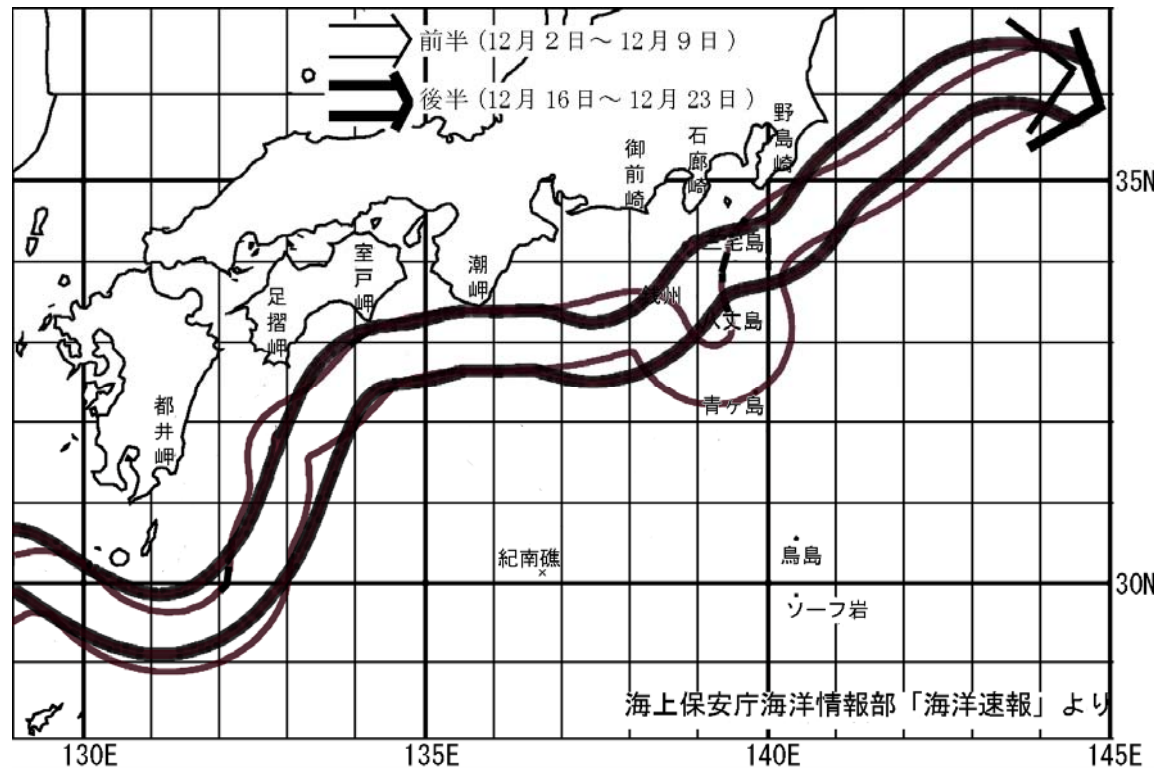
～12月31日

静岡県水産技術研究所

(電話 054-627-1815)

静岡県水産術研究所 伊豆分場

(電話 0558-22-0835)



定地水温の旬平均値 (°C) (下段は偏差)

期間	伊東	稲取	下田	雲見	沼津	焼津	地頭方
上旬	18.8	19.4	18.6	19.3	18.5	18.6	15.7
	1.4	1.5	1.2	1.3	0.9	1.7	-0.1
中旬	16.8	18.2	17.9	17.7	17.3	17.3	13.4
	0.2	1.1	1.5	0.8	0.7	1.3	-1.2
下旬	15.1	16.1	16.5	15.8	15.0	16.7	13.4
	-0.5	-0.2	0.8	-0.2	-0.7	1.8	-0.3
月	16.9	18.3	17.8	17.5	16.9	17.5	14.2
	0.3	1.2	1.3	0.6	0.3	1.6	-0.4

【黒潮流路】

前半の黒潮は九州東岸を離岸傾向で、四国の室戸岬沖から潮岬沖を接岸傾向で流れた。潮岬通過後は33°Nを東進し、伊豆諸島西側で32.5°N付近まで小蛇行し同諸島海域を北上し、房総半島沖を北東へ流れた。潮岬以東では小規模なB型であった。

後半には、四国の足摺岬沖でも離岸傾向を示し、室戸岬沖から潮岬沖では引き続き接岸傾向で流れた。その後、遠州灘沖33°Nを東進し、駿河湾沖を北東に向かい三宅島付近を通り、房総半島に沿って流れた。前半の小蛇行が伊豆諸島海域へ東進し、その後切り離され、黒潮はC型を経てN型へ移行し、同諸島周辺海域で大きく変動した。

【県下沿岸域】

県下の定地水温は、相模湾側では13～21°C台、駿河湾の東部では12～21°C台、西部では11～19°C台で経過し、概ね平年並～平年よりも高めであった。上旬前半には平年差2°C以上を観測し平年よりも高めとなり、下旬後半には気象の影響もあり低め傾向となった。暖水波及は、上旬には遠州灘沖から沿岸へ、下旬前半には伊豆諸島北部から相模湾および駿河湾沖へみられた。

【竿釣近海カツオ】

12月の県内主要5港（沼津、清水、焼津、小川、御前崎）における近海カツオの水揚量は5ト、魚価は212円/kgであり、前年同期を下回った

竿釣（近海船+沿岸船）カツオ水揚量（県内主要5港）

期間	水揚量 (ト)	水揚 隻数	水揚/隻 (ト)	平均単価 (円/kg)
22年12月上旬	1	1	1.0	92
中旬	4	2	2.0	253
下旬	0	0	—	—
22年12月計	5	3	1.7	212
21年12月計	7	10	0.7	751
20年12月計	0	0	—	—

(平成21年から沿岸と近海竿釣り船を合計した値を載せます。)

【定置網】

平成22年12月、伊豆半島東岸大型定置網8ヶ統(伊豆山、古網、赤石、川奈(12月8日から操業再開)、富戸、赤沢、北川、谷津)の水揚量は731ト、操業がなかった赤石を除く1漁場当たり水揚量は104.4ト、昭和57年以降で最も多く漁獲され、前年85.4ト(7漁場)の122%、平年値(昭和57～平成21年)35.9トンの291%であった。

魚種別水揚量は、①サバ類472.1ト(A:前年同月比142%、B:平年同月比825%)②マイワシ96.0ト(A:479%、B:189%)③スルメイカ75.6ト(A:440%、B:341%)④サンマ13.8ト(A:18%、B:28%)⑤カタクチイワシ10.5ト(A:10%、B:44%)の順であった。

サバ類はゴマサバ主体でマサバも少し混じり、川奈、北川、富戸を中心に入網し、昭和57年以降で最も多く漁獲され、尾叉長のモードはゴマサバは30cm、マサバは30cmと32cmであった。マイワシは川奈、古網を中心に入網し、尾叉長のモードは20cmであった。スルメイカは北川、富戸に集中的に入網し、昭和57年以降で3番目に多く漁獲され、外套背長のモードは26cmであった。サンマは富戸中心に入網し、肉体長のモードは25cmであった。カタクチイワシは伊豆山、古網に集中的に入網し、尾叉長は測定できなかった。また、漁獲の中心となるべきマアジは4.4ト(A:75%、B:27%)と著しく低迷したが、ブリは谷津中心にブリ銘柄が108尾、1.3ト(A:3031%、B:216%)入網し、

昭和 57 年以降で 3 番目に多く漁獲され、平均体重は 11.8 kg (尾叉長 80 cm 台中心) と大型で、2007 年級群が中心であると考えられた。

漁場別水揚量は、川奈 273 トン (サバ類、マイワシ中心)、北川 185 トン (サバ類、スルメイカ中心)、富戸 95 トン (サバ類、スルメイカ、サンマ中心) の順であった。

【サバたもすくい・棒受網】

小川港には、たもすくい・棒受網によってゴマサバ 564 トン (前年同月比 199%) が水揚げされ、1 隻あたり水揚量は 33.2 トン/隻 (前年同月比 117%) であった。ゴマサバの平均単価は 39 円/kg で、前月 (37 円)、前年同月 (37 円) に比べやや堅調であった。

棒受網の漁場は、月を通じ三本、三宅に形成された。棒受網では、前月よりやや大型の尾叉長 27, 29cm モードのゴマサバ 1 歳魚 (2009 年級群)、0 歳魚 (2010 年級群) が漁獲の主体となり、25cm モードのオアカムロも混獲された。たもすくいは、棒受網と同漁場で同魚体を中心に操業した模様。

小川港 サバ類 (たもすくい・棒受網漁業) 水揚量

期 間	水揚量(トン)		水揚 日数	水揚 隻数	水揚/隻(トン)		単価(円/kg)		漁 場
	サバ	ゴマサバ			サバ	ゴマサバ	サバ	ゴマサバ	
22 年 12 月上旬	0	456	5	13	0.0	35.1	—	39	三本
中旬	0	109	2	4	0.0	27.1	—	39	三本、三宅
下旬	0	0	0	0	0.0	0.0	—	—	—
22 年 12 月計	0	564	7	17	0.0	33.2	—	39	—
21 年 12 月	0	284	5	10	0.0	28.4	—	37	三本
20 年 12 月	0	455	6	12	0.0	37.9	—	58	三本

*水揚量については、旬ごと、魚種ごとに四捨五入しているため月計と一致しないことがある。

【サクラエビ船曳網】

出漁日数は 6 日で、漁獲量は 225 トン、漁場は主に焼津沖に形成された。漁獲されたサクラエビは、体長 32mm にモードを持つ当歳エビと 40mm にモードを持つ 1 歳エビで構成された。

平成 22 年秋漁は 12 月 19 日が最終出漁日となり、出漁日数は 10 日 (前年秋漁は 11 日)、漁獲量は 303 トン (同 446 トン) であった。

サクラエビ水揚量

期 間	水揚量 (トン)	日数	1 日 1 か統当り 平均(kg)	漁 場
平成 22 年 12 月 上旬	139	4	平均 581	用宗～吉田沖
中旬	86	2	平均 714	焼津～吉田沖
下旬	—	—	平均 —	—
平成 22 年 12 月 計	225	6	平均 625	大谷下～榛原沖
平成 21 年 12 月 計	123	3	平均 677	焼津～相良沖
平成 20 年 12 月 計	322	6	平均 893	大井川～相良沖

【シラス船曳網】

1 日 1 か統当りの水揚量は、駿河湾 200kg、遠州灘 340kg であった。主要 6 港平均の 1 日 1 か統当りの水揚量は 267kg と前年同期 (129kg) の 207%、平年同期 (過去 5 か年平均 : 91kg) の 293% と前年同期、平年同期を上回った。また、総水揚量は 219.6 トンで前年同期 (104.9 トン) の 209%、平年同期 (64.4 トン) の 341% と、前年同期、平年同期を上回った。平均単価は 624 円/kg と平年同期 (1,057 円/kg) を下回った。

シラス水揚量 (主要 6 港)

漁 港	水揚量 (トン)	延日数	延統数	平均漁獲量 (kg/統)	平均単価 (円/kg)
新 居	13.3	6	43	310	479
舞 阪	41.4	7	114	363	396
福 田	61.9	7	165	375	465
御前崎	17.5	7	73	240	655
吉 田	35.5	11	249	143	732
静 岡	50.0	9	179	279	961
平成 22 年 12 月計	219.6		823	267	624
平成 21 年 12 月計	104.9		814	129	882
平成 20 年 12 月計	67.2		723	93	1,115

【まき網】

小川港ではマイワシが 0.3 トンの水揚げで平年同期 (8.4 トン) の 4% であった。沼津港では、マイワシが 0.1 トンの水揚げで平年同期 (20.8 トン) の 0.5% であった。静岡港では、マイワシの水揚げはなかった (平年同期も水揚げなし)。カタクチイワシの水揚げもなかった (平年同期も水揚げなし)。伊東港ではマイワシが 254.3 トンの水揚げで、平年同期 (70.2 トン) の 3.6 倍であった。

注) 平年同期 : 過去 5 か年 (2004～2009 年) 平均

【調査船の動向】

駿 河 丸

12 月 1 日	～	12 月 3 日	地先定線観測調査	(3 日間)
12 月 8 日	～	12 月 9 日	サクラエビ IKMT・産卵調査	(2 日間)
12 月 16 日			公共水域水質調査	(1 日間)
12 月 17 日			マリンロボ調査	(1 日間)
12 月 19 日	～	12 月 20 日	短期海況変動調査	(2 日間)

静岡県水産技術研究所のホームページ

パソコンからは…… <http://fish-exp.pref.shizuoka.jp/>

携帯電話からは…… <http://fish-exp.pref.shizuoka.jp/mobile/>

右のQRコードをご利用ください。人工衛星 NOAA の海面水温分布画像と関東・東海海況速報を見ることができます。

